

平成21年11月30日

『文化財保存技術 2009～文化財を支える「伝統の名匠」～』の 開催について

このたび、文化庁では、文化財の保存のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能である「文化財保存技術」を広く一般にご紹介するため、『文化財保存技術2009～文化財を支える「伝統の名匠」』を開催しますのでお知らせします。

1. 目的

国は、文化財の保存のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能で保存の措置を講ずる必要があるものを選定保存技術として選定を行っています。しかし、その保存・伝承活動や後継者養成などにおいて多くの問題点を抱え、加えて、伝統的な修理技法に用いられる材料や道具を生産するための原材料が不足していることも大きな課題となっています。

このため、国内における文化財の修理や材料、道具などにに関する現状を把握・共有するとともに、広く一般の方々に広報・普及し、後継者の育成に資することを目的として本事業を実施します。

2. 開催年月日

平成21年12月12日（土）～13日（日）

3. 会場

大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5）

<担当> 文化庁文化財部伝統文化課

専門官 土居 孝一（内線3021）

専門職 羽鳥 道成（内線3104）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-3104（直通）

4. 日程・内容（予定）

(1) 展示・実演・体験(地下1階 第2～5展示場)

○選定保存技術保存団体の活動紹介展や実演・体験コーナー

日程 12日(土): 10:00～17:00

13日(日): 10:00～16:00

○選定保存技術体験ワークショップ

①組子のコースター作り(協力: 全国伝統建具技術保存会)

12日(土) 13:00～15:00 当日受付: 200名(定員に達し次第終了)

②浮世絵多色摺り体験(協力: 浮世絵木版画彫摺技術保存協会)

13日(日) 13:00～15:00 当日受付: 100名(定員に達し次第終了)

(2) フォーラム(4階 市民ホール401)

日程 12日(土) 13:30～16:00

13日(日) 10:30～15:00

内容

12日(土) ・基調講演「文化財保存技術について」

・選定保存技術保存団体(平成20年度認定団体)の事例報告

・選定保存技術「木工品修理」^{もっこうひんしゅうり}保持者の事例報告

13日(日) ・特別講演「漆芸に関する技術と道具」^{しつげい}

・重要文化財「^{かんぎいんしょうてんどう}歓喜院聖天堂」(埼玉県熊谷市)修理の事例報告

・スペシャルプログラム

トークセッション「重要無形文化財「^{かぶき}歌舞伎」を支える技術」

・重要有形民俗文化財「^{ちちぶまつりやたい}秩父祭屋台」(埼玉県秩父市)修理の事例報告

5. 参加料

無料